

よくある質問：Industry SAQ

1: 現代奴隷制度 (Modern Slavery) とは何ですか？

現代奴隷制度とは、ある人が他者の自由を奪い、搾取しうる状況のことを指します。より詳しい情報は、Walk Free Foundation による説明資料を参照:

<https://cdn.minderoo.com.au/content/uploads/2019/08/15105028/20190815-understanding-modern-slavery-p.pdf> (英語)

2: なぜ現代奴隷制度に焦点を当てているのですか？

世界にはおよそ 4000 万人の現代奴隷制度の犠牲者がいると考えられています。市民社会では、現代奴隷制度はあらゆる国、地域、ビジネス、そして多くのビジネスにおけるサプライチェーンに関わっています。英国現代奴隷法 (2015 年) や、オーストラリア現代奴隷法 (2018 年) の施行により、企業は自身の組織やサプライチェーンにおける現代奴隷法のリスクにより真剣に取り組むことが求められています。これらの法は、ビジネスにおける現代奴隷制度への意識を高め、国内外のサプライチェーンにおける現代奴隷制度のリスクをより可視化することを目的としています。

3. SAQ とは何ですか？

SAQ は、Self-Assessment Questionnaire (自己評価アンケート) のことです。サプライヤーが現代奴隷制度に関連するリスクを認識し、顧客と協力してこれらのリスクに取り組み、サプライチェーンにおける透明性を高め、より注視すべき箇所を認識すること目的として、SAQ は作成されています。SAQ はサプライヤーの詳細に焦点を当てた Part A とリスク査定に関する Part B から成ります。全ての質問に答えなければなりません。

4. SAQ は他の言語にも対応していますか？

はい、SAQ は中国語、スペイン語、ポルトガル語に翻訳されています。英語版以外の SAQ が必要な場合は、自社の調達業務代表者にお問い合わせください。

5. なぜ業界で共通の SAQ を作成したのですか？

業界内で共通のサプライチェーンがあることを踏まえ、効率性を高め、顧客から現代奴隷制度に該当する要求を受ける可能性があるサプライヤーがそれを報告する負担を軽減するた

めに、共通の SAQ を作成しました。共通の SAQ を使用することで、二度手間を防ぎ、法令遵守のためのコストを最小化し、サプライヤーに共通の見地から明確な基準を持たせることを期待しています。

6. なぜ全てのサプライヤーが同時に SAQ に答えないのでですか？

サプライヤーの規模やリスクデータなどの要素を踏まえ、SAQ の施行は個別に決められています。そのため、SAQ 施行開始の初期段階においては、SAQ の回答期限がサプライヤーによって異なる可能性があります。

7. SAQ はどのくらい時間がかかりますか？

多くの質問には“yes/no”での回答が求められ、詳細な回答が求められる質問は限られているため、ほとんどのサプライヤーは 10-15 分で回答できると考えています。SAQ の回答が初めてのサプライヤーは、より時間がかかる可能性があります。

8. 追加資料を添付しても良いですか？

はい。いくつかの質問はより詳細な回答が適している場合もあるため、必要に応じて、回答した SAQ に、追加資料を添付してください。

9. この共同の取り組みは、独占禁止法に反しませんか？

反しません。この SAQ は、適用される国内ないし国際的独占禁止法を考慮し、参加企業による協力の上作成されました。

10. 参加企業の間で、回答した SAQ は公表されますか？

回答された SAQ は、書面による事前の承諾なしに公表されることはありません。ただ、同様の注意を必要とするほかの参加企業との間で、回答した SAQ の内容を共有することを推奨します。

11. この SAQ は、どのような企業でも使用できますか？

はい。この SAQ はあらゆる業界の全ての企業が使用・共有できるように作成されました。どのような企業でも、この SAQ テンプレートを使用し、自社のサプライチェーンにおける現代奴隷制度のリスクを認識することを推奨します。この SAQ は試行段階のため、2020 年半ばに内容を見直す際に、いくつか変更が加えられる可能性があります。もし内容に関するフィードバックもしくは改善案がある場合、自社の調達業務代表にご連絡ください。

12. どれくらいの頻度で SAQ を回答する必要があるのですか？

自社の事業内容に変更が生じた場合、サプライヤーは定期的に SAQ を修正することが求められます。SAQ の回答修正頻度は、顧客の判断に委ねられます。

13. SAQ により失格となることがありますか？

SAQ はサプライヤーの合格・失格を判断するものではありません。寧ろ、SAQ の目的は、自社もしくは自社のサプライヤーのサプライチェーンにおける現代奴隷制度のリスクや、それらの問題に対する持続可能な改善の取り組みを認識することです。

14. SAQ 回答後は何をすればよいですか？

自社の調達業務代表に問い合わせいただければ、SAQ 回答後の次の段階の詳細を案内致します。その内容は企業により異なります。

15. どの企業が SAQ を作成しましたか？

下記の企業が協力し、事業やサプライチェーンにおける現代奴隷制度のリスクの取り組むための共同グループを結成し、SAQ の作成にあたりました。

- Anglo American
- CITIC Pacific Mining
- Fortescue Metals Group
- Gold Fields
- Inpex
- Iluka Resources
- South 32

- Synergy
- Western Power

他に質問がある場合は、自社の調達業務代表にお問い合わせください。